出前講座　区分：砂防　講座名：砂防事業の概要

岩手河川国道事務所
流域治水課

「岩手山の火山を学ぼう」

開催概要

- 開催日時　令和7年9月11日（木）9:30～10:30
- 開催場所　イーハトーブ火山局（八幡平市松尾寄木）
- 参 加 者　雫石町立七ツ森小学校　4年生14名、引率2名
- 講座目的　防災教育の一環として

実施内容

今回の出前講座は、雫石町立七ツ森小学校が行っている防災教育の一環として「岩手山の火山を学ぼう」と題して出前講座を火山局で行いました。

まず、日本の火山についての動画を見てもらい、火山というものがどういうものなのかを学んでもらい、身近にある火山である岩手山がどんな山なのかの説明を行いました。次に火山活動によってどんな災害が生じるのか写真やイラストを交えて紹介し、岩手山が噴火した場合の被害の想定や、実際に国内で起こった岩屑なだれや土石流といった土砂災害を動画を見てもらうことで、その恐ろしさを体感してもらいました。次にそういった土砂災害から地域を守るために国土交通省が実施している砂防事業である砂防堰堤の役割の重要性について説明しました。最後に岩手山火山防災マップを紹介し、個々人の火山活動への備えの大切さについても説明をしました。

講座終了後には、岩手山についてのクイズ大会も行い、楽しく復習を行いました。

児童の皆さんからは、「火山が噴火したらどのように行動をすればよいか」「岩手山が噴火したら七ツ森小学校にはどのような影響があるか」等の質問があり、火山活動への備えについて個々人の意識の高まりを感じ取ることができました。

七ツ森小学校の皆さん、ありがとうございました。

実施状況



講義実施の様子



会場の様子



クイズで楽しく
学んでいる様子